研究試薬用コラーゲン

コラーゲンタイプVウシ角膜由来(ペプシン抽出)
(PSC-5-105-05，PSC-5-105-01)

由来　　:ウシ角膜
可溶化法:ペプシン可溶化 (文献1)
濃度　　:3 mg/ml
溶媒　　:5 mM酢酸溶液
規格　　:0.45 μmフィルター濾過済

使用上の注意

- 直射日光を避け，冷蔵にて保存して下さい.
- 本品は冷凍状態にて輸送しております．使用する前に溶かしてお使いください.
- 解凍後は凍結融解をなるべく避けてご使用ください.
- 本コラーゲンは研究試薬用です．研究目的以外では使用しないで下さい.

電気泳動によるコラーゲンの分析(Fig.1)

精製後のコラーゲン(製品)をLaemmli の方法 (Nature 227，680-685(1970))に準じて電気泳動を行った．結果，製品は純度の高いV型コラーゲンである(95%以上) .

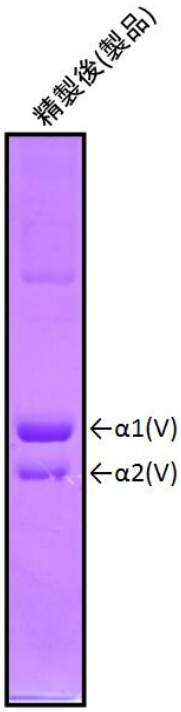

Fig.1

アミノ酸組成分析(Fig.2)

製品を 6 N 塩酸で 110 ℃，24時間，加水分解後，アミノ酸分析機 (Hitachi L-8900)を用いてアミノ酸を測定した.

アミノ酸	1000残基当たりの残基数
Hyp	117.7
Asp	46.2
Thr	21.3
Ser	24.0
Glu	95.8
Pro	112.3
Gly	342.7
Ala	44.7
Cys	0.0
Val	22.4
Met	0.9
Ile	18.7
Leu	39.5
Tyr	0.4
Phe	13.0
Hyl	35.5
Lys	15.2
His	7.4
Arg	42.2
Pro+Hyp	230.1
Lys+Hyl	50.7
Hyp%	51.2
Hyl%	70.0

Fig.2

文献1　細胞外マトリックス研究法(1) p24-28　出版　コラーゲン技術研修会

株式会社ニッピ
バイオ・ケミカル事業部
本社：〒120-8601 東京都足立区千住緑町1-1-1
Tel. 03-3888-5184　Fax. 03-3888-5136
e-mail: protein-info@nippi-inc.co.jp